

名古屋ユビキタス特区コンソーシアムでは、 電子マネーや位置情報の活用、通信コンテンツとの連携を強化した「次世代ワンセグ端末」を開発し、実証・実験を実施

平成20年度に続き、平成21年度も「ユビキタス特区」事業（放送と通信のシームレスな切替え等を可能とする新ワンセグ端末の開発・実証）について、名古屋の民間放送テレビ5社（中京テレビ放送株式会社：幹事社、中部日本放送株式会社、テレビ愛知株式会社、東海テレビ放送株式会社、名古屋テレビ放送株式会社）が総務省から委託を受け、関係機関（株式会社ユーフィット（名古屋市）、株式会社ビート・クラフト（東京都墨田区）、名古屋大学、名古屋工業大学、愛知県、名古屋市）と「名古屋ユビキタス特区コンソーシアム」を組織して、開発・実証を行ってきました。地上デジタル放送サービスの「ワンセグ」放送方式を利用した「ワンセグメント・ローカルサービス^{*1}」を活用し、今年度は、エンドユーザー参加の「ユビキタス特区」の実証・実験を、東海総合通信局から指定されたUHF帯周波数（出力10mW）を利用して、名古屋市内4ヶ所で実施します。

名古屋ユビキタス特区コンソーシアムでは、放送と通信の連携を強化した更に使いやすい「次世代ワンセグ端末」の提案を行うために、「ワンセグ」と「通信コンテンツサービス」を緊密に連携させる「放送・通信」共通ブラウザの開発を昨年度から行ってきました。

今年度は、それらの機能を昨年度のPCから、PDA（Personal Digital Assistant）へ移植し、様々な利用形態での「次世代ワンセグ」の活用形をイメージして頂けるコンテンツを制作して、実験を行います。主な新機能としては、①ワンセグのデータ放送の中で、電子マネーと連動したコンテンツへのアクセスを可能にする技術、②ワンセグと連携させた通信動画コンテンツサービスの実現、③無線LANのアクセスポイントから、ユーザーの現在居る場所の「位置情報」を算出して活用する技術、④通信から取得したコンテンツの保護機能（DRM）などを実装しました。そのデモのための「新ワンセグ端末」の試作機が、この度、完成しましたので、下記の日程にて実証・実験を実施します。

*1ワンセグメント・ローカルサービス

地上デジタルテレビジョン放送の部分受信（ワンセグ）の放送方式を利用して、通常のテレビジョン放送よりも極めて小さい特定のエリアに限定して独自のコンテンツを放送のように送信すること

記

■実証実験 1

日時：2010年1月26日（火）、27日（水） 各日 ①11:00～と②14:00～の2回

場所：名古屋市科学館

住所：名古屋市中区栄二丁目17番1号

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」から徒歩5分

対象：事前申し込み制(当日参加も場合により可)

内容：名古屋市科学館へ来訪する、科学技術に興味を持つ学生や家族連れに「新ワンセグ端末」を貸し出す。位置情報と通信による動画視聴によって展示物を探し出し、クイズに答える。正解することで、電子マネーのポイントを取得、プレゼントと交換する。

■実証実験 2

日時：2010年1月30日（土）、31日（日） 各日 ①10:30～と②13:30～の2回

場所：中京テレビ放送 本社

住所：名古屋市昭和区高峯町154

地下鉄名城線「八事日赤駅」から徒歩5分

対象：事前申し込み制

内容：開局40周年として実施するテレビ局見学会の企画の1つとして、実証実験を行う。初めて訪れたテレビ局内で、マスコットキャラクターが迷子になっているのを「新ワンセグ端末」を使ってゲームを楽しみながら、探し出す。

■実証実験 3

日時：2010年2月11日（祝） 13:00～18:00(予定)

場所：矢場公園（名古屋市中区）

住所：名古屋市中区栄三丁目26番1号 矢場公園内 スケートリンク「NAGORIN」

地下鉄名城線「矢場町駅」から徒歩5分

対象：当日会場にて受付

内容：ワンセグの映像音声から、インターネット上にある動画へスムーズに遷移して視聴可能なことをデモする。視聴時間によって表示されるコンテンツを変動させる実験を行う。参加者には、電子マネーの非接触タッチ機能にて、滑走券などをプレゼント(予定)。

■実証実験 4

日時：2010年2月23日（火） 午前10時～午後4時

場所：名古屋大学 IB電子情報館1F及び同2F大講義室

※「東海 JGN2plus 通信放送シンポジウム」と併催

住所：名古屋市千種区不老町

地下鉄名城線「名古屋大学駅」から徒歩1分

対象：実証実験は、自由参加。シンポジウムは、事前予約制

内容：1. 遠隔地（沖縄）から、通信回線を使ったワンセグコンテンツの配信実験
2. 端末の電子マネーにワンセグのデータ放送を使ったクーポンの配信実験
3. DRM※で再生回数を制御したワンセグゲームコンテンツを電子マネーで購入・ダウンロードし、ゲームクリアするまでの視聴回数と電子マネー残高を競う DRM機能実証実験（※DRM(Digital Rights Management)：デジタル著作権管理）
また、東海 JGN2plus 推進協議会主催の「東海 JGN2plus 通信放送シンポジウム」と併催し、講演やパネルディスカッションにて本特区の概要や実証実験の紹介を行う。

名古屋ユビキタス特区コンソーシアムでは、これからも放送と通信が連動することで創出される、魅力的な新サービスの実現に向けて積極的に技術開発をしていきます。
今後の展開にどうぞご期待下さい。

全体問合せ先：幹事社

中京テレビ放送株式会社

情報システム部 鈴木 則泰 浅野 覚 山田 有吉

Tel. 052-839-2324（直）

●実証実験1：問合せ申し込み先

テレビ愛知株式会社

メディア開発部 岩永 雅人

Tel. 052-203-0250（代）

●実証実験2：問合せ申し込み先

中京テレビ放送株式会社

情報システム部 鈴木 則泰

Tel. 052-839-2324（直）

●実証実験3：問合せ申し込み先

東海テレビ放送株式会社

クロスメディア開発部 田島 誠

Tel. 052-954-1651（直）

●実証実験4：問合せ申し込み先

中部日本放送株式会社

メディア戦略部 ^{おびかわ}大日川 聡一

Tel. 052-259-1435（直）

名古屋テレビ放送株式会社

コンテンツ事業部 三浦 武人

Tel. 052-322-7167（直）

○シンポジウム問合せ先

東海総合通信局情報通信部

情報通信連携推進課

Tel. 052-971-9316（直）

以上

次世代ワンセグ端末



ワンセグ視聴

位置情報

通信経路選択

通信コンテンツ(ダウンロード)

電子マネー決済(ポイント取得なども)

コンテンツ保護(DRM)

通信コンテンツ視聴